



# 花を見てみよう



## 季節の花

春

初夏

夏

秋

冬

ハクモクレン

アジサイ

サルスベリ

ケヤキ

サクラ

香りのある花

フジ

香りのある花

ビヨウヤナギ

ムクゲ

アベリア

クチナシ

サザンカ

ヤツデ

ハギ

香りのある花

キンモクセイ

チャノキ

マンサク

香りのある花

ツバキ

香りのある花

ジンチョウゲ

ロウバイ

ウメ

### 両性花と単性花

ひとつの花に雄しべと雌しべの両方ある花を両性花、どちらか片方しかない花を単性花といいます。単性花のうち、雄しべだけがある花を雄花、雌しべだけがある花を雌花と呼んでいます。

両性花

トマト

ナス

単性花

アケビ雄花

アケビ雌花

### 花の咲く時間

花は種類によって、早朝にだけ咲く花、一日中咲いている花、夕方や夜に咲く花などがあります。



夜中から夜明けにかけて開く。



午後3時過ぎくらいから開く。



夕暮れから日没の間に開く。

### 裸子植物と被子植物

種子のもとになる胚珠が子房に包まれずむき出しになっているものを裸子植物、胚珠が子房に包まれているものを被子植物といいます。

裸子植物の花は花びらや、がくがなく、雄しべと雌しべだけを持っています。



クロマツ

裸子植物

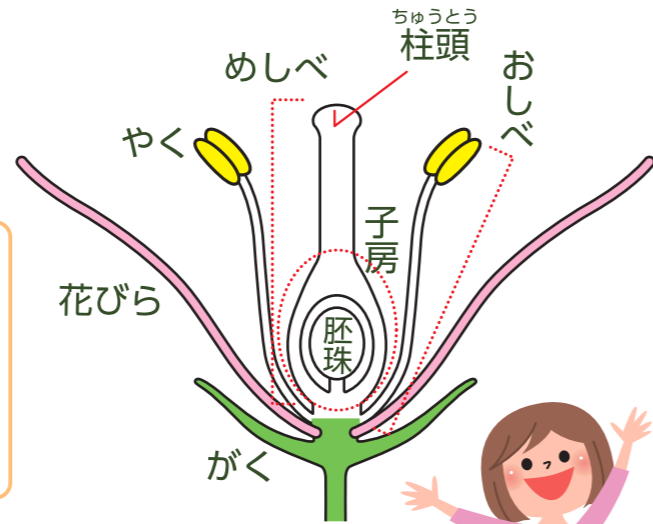


ヒマワリ

被子植物

# 花の形を見てみよう

被子植物の花は、雌しべ、雄しべ、花びら、がくからできています。昆虫や鳥を呼びよせ、受粉して種子をつくるために、花はいろいろな色や形をしています。



# 花びらのかたちを見てみよう



## 花と昆虫の関係

多くの花は昆虫を引き寄せて花粉を運んでもらうため、あざやかな色の花を咲かせたり、強い香りを放ったりします。花によって色、形、香りが違うのは、お目当ての昆虫を呼び寄せるためです。呼び寄せられた昆虫は蜜を吸うとともに花粉を運びます。うまく花粉を運んでもらえるように花はさまざまな工夫をしています。



花粉は昆虫だけでなく、鳥、水、風によっても運ばれています。

## キク科のなかま



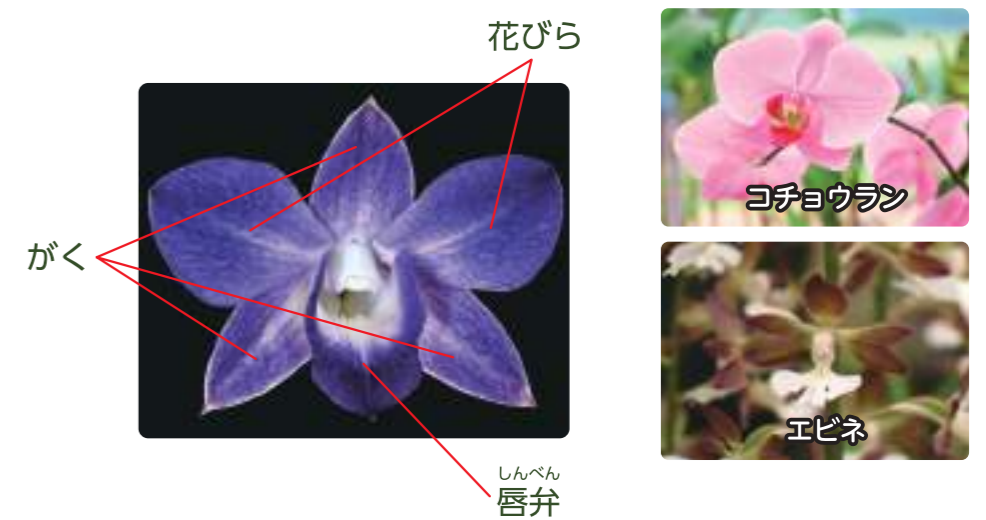
「舌状花」や「管状花（筒状花）」と呼ばれる小さな花がいくつも集まって1つの花のように見えます。

## ユリ科のなかま



花びらが6枚のように見えますが、内側の3枚が花びらで外側の3枚はがくです。

## ラン科のなかま



中心の下に垂れている花びらを唇弁といい、ランの種類によっていろいろな形をしています。

## イネ科のなかま



イネ科のなかまは目立たない花を咲かせます。小さな花がたくさん集まって穂になっています。

## アヤメ科のなかま



内側の3枚は花びらで、外側に垂れている3枚はがくです。

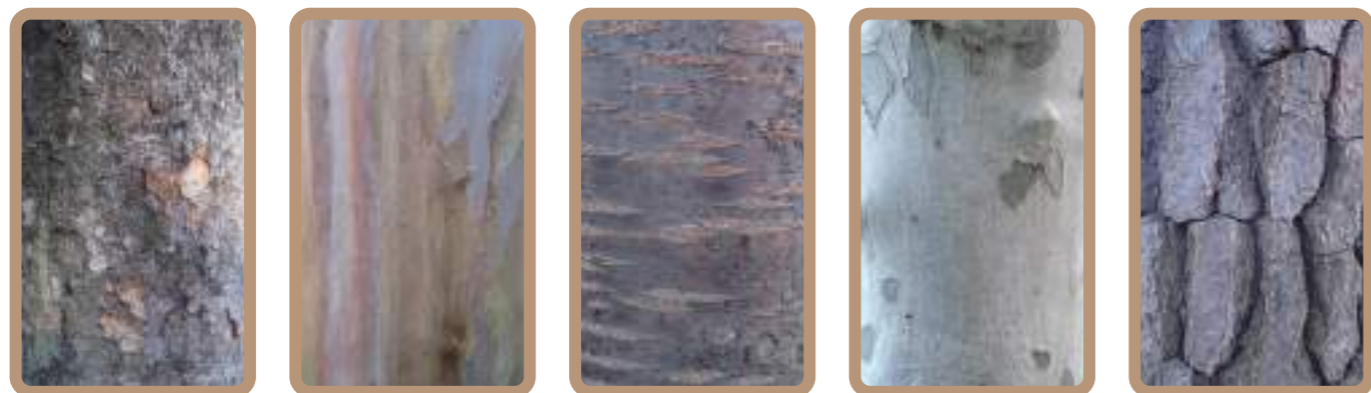
## 花びらのように見えて花びらではない花



※苞：花の基にある葉

## 木肌 き はだ を見てみよう

木は成長するにしがって幹が太くなります。それに合わせて幹をおおっている皮（樹皮）も新しくなり、外側の古い皮ははがれていきます。種類によって皮のはがれ方がちがうため、いろいろな木肌になります。

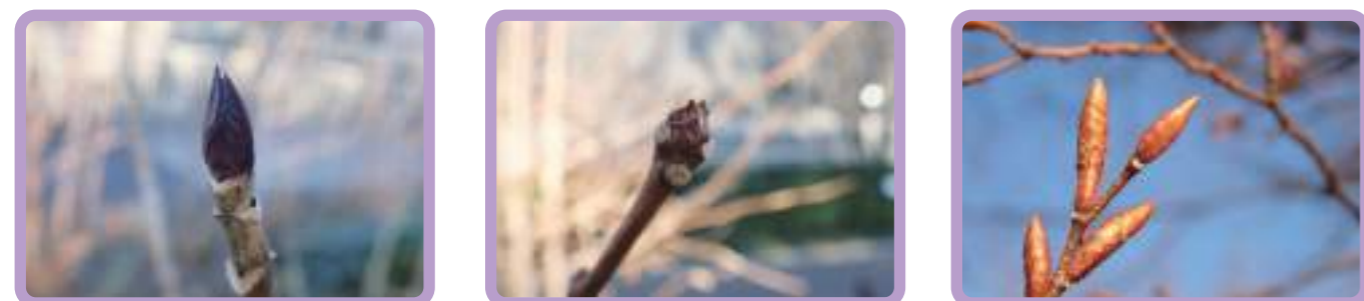


ケヤキ      サルスベリ      サクラ      プラタナス      クロマツ

## 冬芽 とう が を見てみよう

冬になると色あざやかな花が少なくなり、中には枯れてしまったように見える木もたくさんあります。でもよく見ると、冬の寒さや乾燥から身を守りながら、小さな芽（冬芽：とうが・ふゆめ）が春をむかえる準備をしていることがわかります。

木肌をみるだけで種類がわかる木もあるよ！



アジサイ      イチョウ      イヌシデ



モモ      ハクモクレン      イロハモミジ

## 実や種 い どう を見てみよう

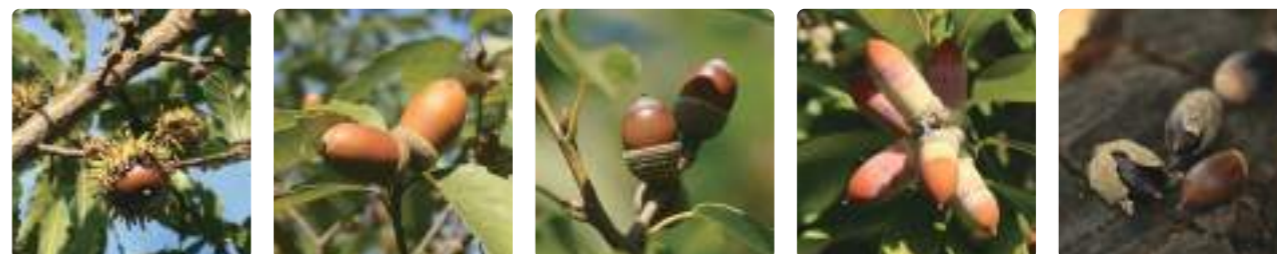
多くの植物は花を咲かせて実や種をつけます。実や種の大きさや形は、移動のしかたやその植物の育つ環境によってさまざまです。



## どんぐりを探して比べてみよう

どんぐりはブナ科の木になる実の総称です。秋になると、公園や緑道、学校やお寺などで落ちているどんぐりを見つけることができます。どんぐりを探して大きさや形を比べてみましょう。

どんぐりという木があるわけではないよ。



クヌギ      コナラ      シラカシ      マテバシイ      スダジイ

# 実や種の移動のしかた



植物は根を下ろした場所から動くことができません。そのため、風や水、動物などの力を使って実や種を飛ばし、生育する範囲を広げています。

## ●風に乗って移動する



## ●自分ではじけて種を飛ばす



## ●人や動物にくっついて移動する



## ●水で運ばれる



## ●そのまま落ちる



## ●動物に食べられる



## ●杉並区の小学校で見られる実

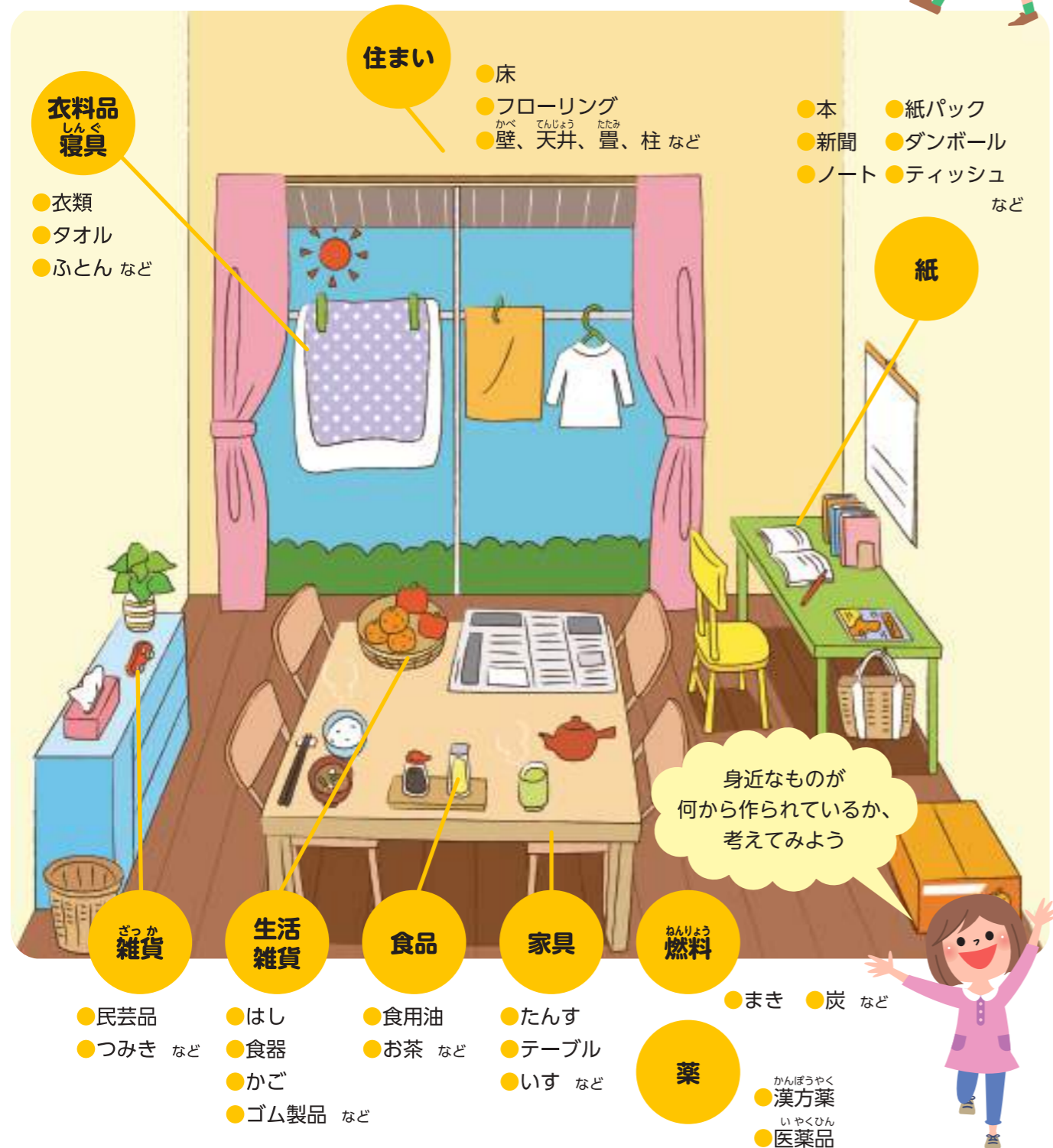


# くらしの中のみどり

みどりは、住まいや家具、紙、衣類、食べ物など、いろいろな形で私たちのくらしにかかわっています。

例：木材……………家具 紙 炭  
花や葉……………綿 お茶  
植物のせんい……………和紙 包装紙

紙は植物から作られているから、新聞紙や牛乳パックをリサイクルに出すことは、みどりを大切にすることにつながっているんだよ。



住まい

- 床
- フローリング
- 壁、天井、畳、柱 など

- 本
- 新聞
- ノート
- 紙パック
- ダンボール
- ティッシュ など

紙

身近なものが何から作られているか、考えてみよう

ぎっか 雑貨

- 民芸品
- つみき など

生活 雑貨

- はし
- 食器
- かご
- ゴム製品 など

食品

- 食用油
- お茶 など

家具

- たんす
- テーブル
- いす など

かんりょう 燃料

- まき
- 炭 など

薬

- 漢方薬
- 医薬品

# 草木染めをやってみよう

植物の葉、枝、幹、樹皮、根などに含まれている自然の色を取り出して、糸や布を染めることを草木染めといいます。

ここでは木綿のハンカチを落ち葉で染める方法をご紹介します。

ハンカチ1枚分を染めるには

用意するもの



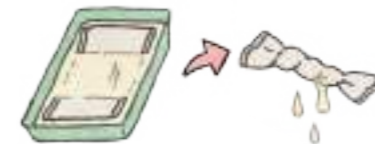
準備しておくこと



● 落ち葉を集める。

● お湯で洗ってしぼったハンカチを豆乳に1時間ひたし、洗わずしぼって広げる

● 模様を付ける場合は、輪ゴムや割りばしを使い、ハンカチに染まらない部分を作る。



## では染めてみよう！

① 落ち葉(写真はケヤキ)をなべ(中)の8割ほど入れ、落ち葉がひたるくらい水を入れる。さいばしで時々押さえながら加熱し、ふっとうしたら15分ほど煮だす。



② こし布をしいたザルをボウルに入れてこす。 ※こし布は事前にしめらせておく。



③ なべ(小)にミョウバン小さじ1ぱい、水100ミリリットルを入れ、火にかける。とけて透明になったら、2リットルの水を入れたボウルにあげる(これを媒染液といい、染料を糸や布にくっつけ、色を出す働きをする)。



④ ハンカチを②の染料液に5~10分ひたして染料をいきわたらせる。



熱いので布の手ぶくろとゴム手ぶくろを二重につけよう。

⑤ ④のハンカチをしぼり③の媒染液に5~10分ひたす。



⑥ ハンカチを水洗いして、もう一度5~10分染料液にひたす。



⑦ もう一度水洗いし、輪ゴムをはずして陰干しすれば完成！



④~⑥をくり返すことで濃く染まる。

# みどりと年中行事

毎年、決まった日や時期に行われる行事を年中行事といいます。その季節の植物とかかわるものが多くあり、最近では海外から伝わった新しい行事も増えていきます。

## 12月●冬至

北半球で昼がいちばん短く、夜がいちばん長くなる日。カボチャを食べてゆず湯に入る。

## 10月～●もみじがり

### 10月31日●ハロウィーン

アメリカから伝わった民間行事。カボチャをくりぬいた「ジャック・オー・ランタン」をかざり、仮装を楽しむ。

## 12月25日●クリスマス

キリストの誕生祭。クリスマスツリーをかざる。

## 12月31日●大晦日

年越し行事を行い、長寿を願う年越しそばを食べる。

## 1月●お正月

新年を祝い、その年の神様をむかえ入れる門松をかざる。

## 1月7日●春の七草

セリ、ナズナ、ゴギョウ、ハコベラ、ホトケノザ、スズナ、スズシロ。これらを1月7日に「七草がゆ」にして食べる。

## 2月上旬●節分

本来は季節の始まりの前日のこと。現在は立春の前日にいった大豆をまいて鬼を追い払う(豆まき)。



## 9月中旬●お月見

だんごやさといも、秋の七草をそなえる。秋の七草はハギ、オバナ、クズ、ナデシコ、オミナエシ、フジバカマ、キキョウ

## 7月15日●お盆

先祖の霊を迎えて供養する。旧暦7月15日に行われていたが、現在は月遅れの8月中旬に行う地方も多い。ご先祖さまが乗るキュウリの馬やナスの牛をかざる。

## 7月7日●七夕

織姫・彦星の物語と結び付いた星のお祭り。短冊にねがいを書いて笹竹にかざる。

## 5月5日●端午の節句

子供の日。鯉のぼりをたて五月人形をかざり、男の子の成長を願う。ショウブ湯に入りかしわ餅を食べる。

## 3月3日●桃の節句

ひな人形や桃の花などをかざり、女の子の成長を願う。

## 3月下旬～●お花見

### 旧暦

明治時代の初めごろまで使われていた暦で、現在の暦(新暦)とは約1～2カ月の差がある。古くからの年中行事は旧暦とかかわりが深いため、阿佐ヶ谷の七夕祭り(8月7日を中心に開催)は、1カ月遅らせた月遅れの行事として行われている。

# さくいん(五十音順)

## 【あ行】

アオキ……………13  
 アオギリ……………33  
 アカマツ……………20  
 アキニレ……………31  
 アゲハ……………12  
 アケビ……………26  
 アサガオ……………27  
 アザミ……………29  
 アジサイ……………22,26,30  
 アブラナ……………28  
 アペリア……………26  
 アヤメ……………29  
 アリアケスミレ……………13  
 アレチウリ……………11  
 井草八幡宮……………2  
 井草森公園……………4  
 生け垣……………7  
 和泉熊野神社……………4  
 イチョウ……………5,20,22,23,25,30  
 イヌシデ……………30  
 イヌムギ……………29  
 イネ……………29  
 イロハモミジ……………25,30,32  
 ウチワゼニクサ……………12  
 ウバユリ……………31  
 ウメ……………27  
 エノキ……………20,31  
 エノコログサ……………29  
 エビネ……………29  
 エンジュ……………28  
 エンドウ……………28  
 オオカワヂサ……………12  
 大田黒公園……………4  
 オオフサモ……………11  
 大宮八幡宮……………5  
 大宮前公園……………2  
 オギ……………32  
 屋上緑化……………7,18  
 雄しべ……………26,28  
 オシロイバナ……………27  
 オニユリ……………29  
 雄花……………26

## 【か行】

外来種……………11,13  
 街路樹……………7  
 がく……………28  
 柏の宮公園……………3  
 河川……………7

カタバミ……………32  
 花だん……………19  
 学校農園……………19  
 学校林……………2  
 カツラ……………23  
 カラスウリ……………27,31  
 カリン……………33  
 管状化……………29  
 カントウヨメナ……………13  
 キウイフルーツ……………32  
 帰化植物……………12  
 帰化率……………12  
 キシノウエトタゲモ……………13  
 貴重木……………5  
 木肌……………30  
 キマダラカメムシ……………12  
 鋸歯……………24  
 キンギョソウ……………28  
 キンモクセイ……………27  
 キンラン……………13  
 草木染め……………35  
 クズ……………24  
 クスノキ……………21,22  
 クチナシ……………26  
 クヌギ……………31,32  
 クリ……………33  
 クリスマスローズ……………29  
 クロマツ……………4,22,23,27,30  
 ケヤキ……………4,20,21,22,25,26,30  
 公園林……………2  
 光合成……………16  
 校庭緑化……………18  
 広葉樹……………23  
 コウヤワラビ……………13  
 ゴーヤ……………31  
 コガマ……………13  
 ココヤシ……………32  
 コスモス……………29  
 互生……………24  
 コセダンクサ……………33  
 コショウラン……………29  
 コナラ……………31  
 コネズミガヤ……………12  
 コブシ……………31  
 コムラサキシキブ……………33

## 【さ行】

在来種……………11  
 坂の上のけやき公園……………4  
 サクラ……………20,22,23,24,26,30

ササグモ……………13  
 サザンカ……………27,37  
 サネカズラ……………13  
 サルスベリ……………26,30,33  
 サワラ……………23  
 蚕糸の森公園……………4  
 サンショウ……………24  
 自然環境調査……………11  
 シナノキ……………23  
 子房……………28  
 シマトネリコ……………31  
 社寺林……………2  
 ショウジョウトンボ……………12  
 ショウリョウバッタ……………12  
 常緑樹……………22  
 シラカシ……………21,22,31  
 シラホシハナムグリ……………12  
 シロバナサクラタデ……………13  
 ジンチョウゲ……………27  
 唇弁……………29  
 針葉樹……………23  
 森林率……………14  
 スイカ……………31  
 スギ……………37  
 スズカケノキ……………22  
 スダジイ……………21,31  
 スミレ……………32  
 生態系……………16  
 生物多様性……………16  
 世界自然遺産……………14  
 舌状花……………29  
 センダン……………24  
 善福寺川緑地……………4  
 善福寺公園……………4  
 崇源寺……………5  
 束生……………24

## 【た行】

対生……………24  
 タギョウショウ……………20  
 托葉……………24  
 単性花……………26  
 田んぼ……………19  
 タンポポ……………29,32  
 単葉……………24  
 地球温暖化……………17  
 竹林……………3  
 地表面の温度……………1  
 チャノキ……………27  
 チュウゴクアミガサハゴロモ……………13

柱頭……………28  
 ツバキ……………27,31  
 ツマグロヒョウモン……………12  
 テイカズラ……………31  
 冬芽……………30  
 トウカエデ……………23,31  
 ドウダンツツジ……………28  
 トウネズミモチ……………33  
 ドクダミ……………29  
 特定外来生物……………11  
 トチノキ……………24  
 トマト……………26  
 ドングリ……………31

## 【な行】

ナス……………26  
 ナズナ……………28  
 ナツミカン……………33  
 ニセアカシア……………24  
 ネコノメソウ……………32  
 ネムノキ……………29  
 年中行事……………36  
 農地……………7,8  
 ノカンゾウ……………13

## 【は行】

胚珠……………28  
 ハギ……………27  
 ハクモクレン……………26,30  
 ハナショウブ……………29  
 ハナミズキ……………25  
 ヒートアイランド現象……………1  
 ビオトープ……………18  
 被子植物……………27  
 ヒトリシズカ……………13  
 ヒナタインコズチ……………33  
 ヒマラヤスギ……………20  
 ヒマワリ……………27,31  
 ヒメジョオン……………12  
 ビョウヤナギ……………26  
 ヒヨドリ……………13  
 ヒラドツツジ……………28  
 ヒルガオ……………28  
 複葉……………24  
 フジ……………26  
 ブドウ……………32  
 腐葉土……………25  
 プラタナス……………21,30,31  
 ブルーベリー……………28  
 壁面緑化……………19  
 ポインセチア……………29

ホウセンカ……………32  
 ホタルブクロ……………28  
 ホトケノザ……………28

## 【ま行】

マーガレット……………29  
 マテバシイ……………31  
 馬橋公園……………4  
 マンサク……………27  
 みどりのカーテン……………18  
 みどりの実態調査……………3,10  
 みどりの役割……………14  
 宮前公園……………3  
 妙正寺公園……………4  
 ムクゲ……………26  
 雌しべ……………26,28  
 メジロ……………13  
 メタセコイア……………20,21,22,37  
 雌花……………26  
 モモ……………30  
 桃井原つば公園……………4  
 モンクチビルテントウ……………12

## 【や行】

屋敷林……………2,7,8  
 ヤツデ……………22,27  
 ヤマトシジミ……………12  
 ヤマユリ……………29  
 ユリノキ……………23,31  
 葉身……………24  
 葉柄……………24

## 【ら行】

ラカンマキ……………5  
 落葉樹……………22  
 裸子植物……………27  
 ラミーカミキリ……………13  
 両性花……………26  
 緑道……………7  
 緑被地……………10  
 緑被率……………10  
 リンゴ……………33  
 輪生……………24  
 レモン……………32  
 ロウバイ……………27,31

## 【わ行】

和田堀公園……………4



## 緑化副読本「みどりとわたしたち」令和7年度版

令和8年3月発行

編集・発行 杉並区都市整備部みどり公園課  
 〒166-8570 杉並区阿佐谷南一丁目15番1号  
 TEL (03) 3312-2111 (代)

★杉並区のホームページでご覧になれます。<https://www.city.suginami.tokyo.jp>

登録印刷物番号  
 07-0087



年 組

名前